



Lions Clubs International

# 力を合わせて ウィ・サーブ

---

ライオンズの使命はライオンズクラブを通じて、ボランティアが地域のために奉仕する力を与え、人道的ニーズを満たし、平和と国際理解を育むことです。



## ライオンズの 目的

ライオンズクラブという奉仕クラブを結成し、認証状を交付し、監督する。

各ライオンズクラブの事業を統制し、運営を標準化する。

世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる。

よい施政とよい公民の原則を高揚する。

地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的関心を示す。

友情、親善、相互理解の絆によってクラブ間の融和を図る。

一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない。

奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また、商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める。

ここに記されている目的は、ライオンズクラブ国際協会が目指す目標です。目的の実践は、それぞれのクラブに任されています。そして道徳綱領は、各会員が身をもって示すべき価値観に関する指針です。



## ライオンズの 道徳綱領

職業に対する不断の努力が正しく賞賛されるように心がけ、自己の職業の尊さを確信すること。

事業を成功させて、適正な報酬や利益は受けるべきであるが、自己の立場を不当に利用したり、人に疑われる行いをして自尊心を傷つけてまでも利益や成功を求めないこと。

事業を遂行するにあたっては、他人の事業を妨害しないように心がけ、顧客や取引先に誠実であり、自己にも忠実であること。

世人に対する自己の立場や行いに疑いが生じたときは、世人の立場に立って解決にあたること。

真の友情は損得の上に築かれるものでなく、心と心の触れ合いによるものであることを自覚し、手段としてではなく目的として友情をもつこと。

国家および地域社会に対する公民の義務を忘れず、変わらぬ忠誠を言動にあらわし、すすんで時間と労力と資力をささげること。

不幸な人には同情を、弱い人には助力を、貧しい人には私財を惜しまないこと。

批判は謙虚に、賞賛は惜しみなく、建設を旨として破壊を避けること。

## ライオンズの豊かな伝統と誇り

ライオンズクラブ国際協会はシカゴの実業家メルビン・ジョーンズの夢として始まりました。ビジネスクラブは単なる職業上の関心事から視野を広げて、地域社会そして世界全体の改善に努めるべきだ、と彼は考えました。私たちはライオンズとして、絶対的な最高基準を自らに課して行動しています。会員とクラブは献身的に他者に奉仕しており、それは行動に表れています。ライオンズの思いやりは他のどの奉仕クラブ団体よりも多くの地域に広がり、人々の生活改善に尽力しています。

[lionsclubs.org/ja](http://lionsclubs.org/ja)

最寄りのクラブに関する情報は、下記までお問い合わせください。

ME33 JA 3/19 ライオンズクラブ国際協会の公式出版物



**Lions Clubs International**